

■モニュメントプレート

市内在住の童絵作家池原昭治さんが「入間川七夕まつり」をイメージして描いたデザイン画をもとに制作したプレートで、七夕まつりの由来も紹介されています。
池原昭治さんは「まんが日本昔ばなし」の演出、作画、美術を担当されており、その作品は全国的に知られています。



■思い出タイル

地区内から採取した土を10センチ角のタイルにして、市民の方が好きな絵柄や模様、手形などをつけたりして約5000枚の「思い出タイル」を焼きあげ、市民広場の随所に貼られています。



■イルミネーション

スペースAからスペースBにかけて天の川が流れます。季節ごとに異なった表情を見せるLED照明がロマンチックなひと時を演出します。
夕暮れ時から22時まで15分間隔で点灯します。



■モニュメント彫刻

市内在住の彫刻家、奥野誠さんによって制作された石の彫刻で、「織姫（おりひめ）」と「彦星（ひこぼし）」をイメージした作品となっています。
奥野誠さんは、数多くの彫刻展やコンクールに出展し、国内外を問わず活躍されています。



おりひめ



ひこぼし



狭山市駅西口市民広場区域図

■デザイン時計

シチズン時計株式会社から寄贈されたもので、七夕の天の川や織姫と彦星をイメージしたものです。
駅前広場デッキの上、スカイテラス付近や市民広場側からも見えるようになっています。



狭山市駅西口駅前広場と入間川商店街をつなぐ「狭山市駅西口市民広場」は、平成24年4月1日にオープンしました。市民広場は、安全な歩行者空間を確保するとともに、緑あふれる憩いの場として、また、イベントや市民団体等の発表の場、フリーマーケットなど様々な交流の場としてご利用できます。

市民広場の利用申請書は「市民交流総合ポータルサイト（さやマルシェ）」のコンテンツ「市民交流センター」の「狭山市駅西口市民広場」からダウンロードできます。

sayama arché
さやマルシェ
http://sayama-portal.jp/
(市民交流促進総合ポータルサイト)